zSpace バーチャル・リアリティ体験

Innovative learning devices of zSpace help us to understand STEM-education field through virtual reality.

2016年6月27日、バーチャル・リアリティのデバイスで有名なzSpaceのＰＡＵＬ氏（zSpace CEO)が、本校にやってきてヴァーチャル・リアリティを体験させてくださいました。時差でお疲れであったにもかかわらず、生徒たちが質問すると本当に優しく楽しそうに対応してくださいました。アメリカではバーチャルリアリティのデバイスがとても注目されており、開発技術も格段に改善されつつあります。日本にもまもなくその技術が入ってくることが予想されます。世界の技術開発の動き、教育会の動向を敏感にキャッチしながら、世界と皆さんを繋いで行きたいと考えます。（沼田）

第一回　６/27(月）

人体、心臓模型、義手、時計、建築物などを３Dの立体で体験。本当にてもとに立体的に見えるから不思議。心臓の脈拍もペン先をとおして感じることができます。専用のメガネ１つでそのバーチャル体験が可能で、いわゆるVR酔は、かなり低減されています。学校界に適したデバイスといえます。

技術@DJHS